

こんな事があいました報告書

(今後の事故防止のために)

【記入例】

例えば...

- ・利用者さんや誰かを怪我させそうになった
- ・自分が怪我をしそうになった
- ・貴重品を失くしそうになった
- ・物を壊しそうになった等々

介助者名

町田 ヒュー太郎

利用者名

△山 □男

【概要】

いつ	2018年 ○月 ○日(▲曜日) 午前・午後 16時 00分頃		
どこで	外出中 (町田の三塚交差点付近)	何をして いた時	信号待ちをしていた時
ヒヤリとした時の 状況	車椅子のブレーキをしていたが、汗で左手が滑りハンドルを離してしまい、道の傾斜で車イスが左側のみ下がってしまった。(10cmほど)		

【原因】 どこに何に問題があったか

環境・設備などに問題があった	介助方法に問題があった	利用者の指示に問題があった	自分自身に問題があった
左側のブレーキがゆるんでいた。	傾斜に対して垂直方向で待ってしまっていた。		

【考えられる対策】

- ・車椅子の整備を定期的にする(してもらう)。
- ・傾斜に対して平行方向で待つように徹底する。

↓
該当する事項に
○をつけてください

- 1 よく見え(聞こえ)なかった
- 2 気が付かなかった
- 3 忘れていた
- 4 知らなかった
- 5 深く考えなかった
- 6 大丈夫だと思った
- 7 あわてていた
- 8 不愉快な事があった
- 9 疲れていた
- 10 無意識に手が動いた
- 11 やりにくかった
- 12 バランスをくずした
- 13 その他

【その他(何か気づいた事があったらご記入下さい)】

ご自身が行っている健康法、腰痛予防などがありましたらご記入下さい。

毎晩寝る前に腰のストレッチをする。

入浴時、肩をほぐすため、肩甲骨をよく回すように心がけている。